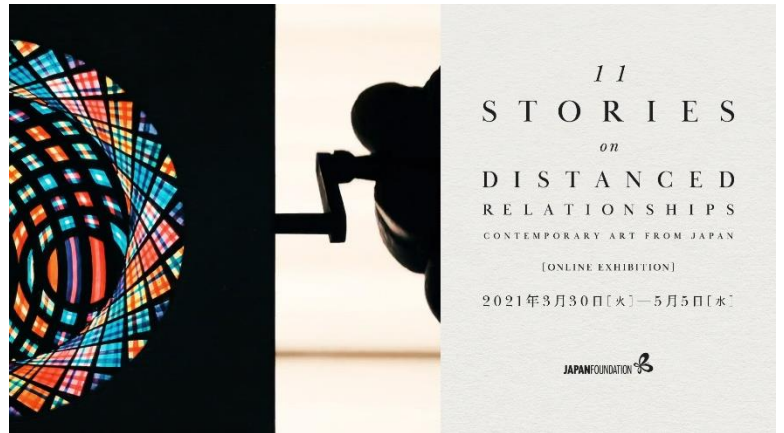


日本現代美術展をオンライン開催 ～「距離をめぐる 11 の物語：日本の現代美術」～

国際交流基金（JF）は、3月30日から5月5日まで、日本の11名の現代美術家によるオンライン展覧会「距離をめぐる11の物語：日本の現代美術（英題：11 Stories on Distanced Relationships: Contemporary Art from Japan）」展を開催します。

この事業は JF が国内外に向けてオンラインで開催する初の現代美術展です。昨年来、新型コロナウイルスの世界的な感染拡大の影響により、人や物の移動が難しくなると、新たなコミュニケーションの場としてのオンライン空間が模索され、誰もが周囲の世界との「距離」を捉え直しています。With コロナの時代にあって、どのような形で世界との繋がりを築いていけるかを改めて考え、本展は企画されました。



本展では「距離を翻訳すること」をテーマとしてコミッションした新作を中心に、11名の日本の現代美術家の作品を世界に紹介します。展覧会の詳細や作家のプロフィールなどは次頁以降に記載しておりますので、ご確認ください。

記

事業名：「距離をめぐる 11 の物語：日本の現代美術」展
（英題：11 Stories on Distanced Relationships: Contemporary Art from Japan）

会期：2021年3月30日（火）～5月5日（水）

展覧会 URL：<https://11stories.jpf.go.jp>

主催：国際交流基金（JF）

参加作家：

荒木悠、潘逸舟、飯山由貴、小泉明郎、毛利悠子、野口里佳、奥村雄樹、佐藤雅晴、さわひらき、柳井信乃、吉田真也

キュレーター：

木村絵理子（横浜美術館 主任学芸員）

近藤健一（森美術館 シニア・キュレーター）

野村しのぶ（東京オペラシティアートギャラリー シニア・キュレーター）

榎田倫広（東京国立近代美術館 主任研究員）

以上

この件に関するお問い合わせ：

国際交流基金 コミュニケーションセンター（広報担当：熊倉、原田）

Tel: 03-5369-6075 / Fax: 03-5369-6044

E-mail: press@jpf.go.jp

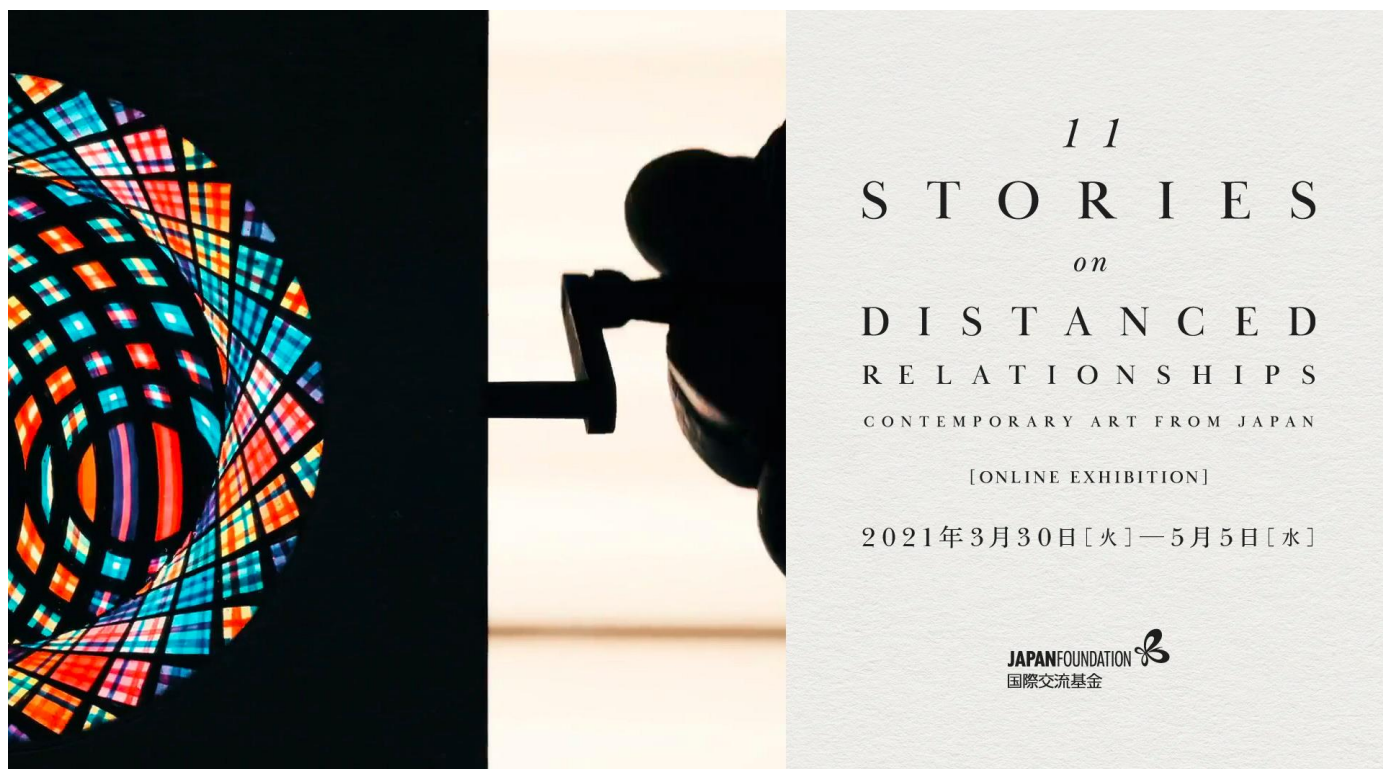
【3月31日 18:00解禁】報道関係者各位

2020年3月31日

独立行政法人国際交流基金

**withコロナにおける「距離」を捉え直す。
国際交流基金（JF）主催のオンライン企画展を3/30-5/5開催！**

人や物の移動が制限される今。「距離を翻訳すること」をテーマとして制作された新作を中心に、
11名の日本の現代美術家の作品を世界に発表するオンライン展覧会
『距離をめぐる11の物語：日本の現代美術』を開催します。



国際交流基金（JF）は、コロナと共に生きる時代における新たな芸術交流の促進を目指し、オンライン展覧会「距離をめぐる11の物語：日本の現代美術」を、3/30から5/5までの期間限定で開催いたします。

展覧会のテーマは「距離を翻訳すること」。私たちは今、新型コロナウイルスの感染拡大の影響により、「距離」を意識せざるをえない制約された状況にあります。加速する一方だったコミュニケーションのあり方に、大きな転換点が訪れています。

離れていることを前提とする暮らしの中で、人々は新たな関係性を模索し、築き始めています。「距離」が生む肯定的側面を含めて理解するために、私たちは物理的な単位から離れてどのような言葉に置き換え／翻訳することができるでしょうか。

本展では、人と人、土地と人、歴史上の時点と現在、物理的な場所とヴァーチャルな空間など、さまざまな「距離」をめぐる制作された作品を、日英2言語のWebサイトを通して世界に発信します。

参加作家は荒木悠、潘逸舟、飯山由貴、小泉明郎、毛利悠子、野口里佳、奥村雄樹、佐藤雅晴、さわひらき、柳井信乃、吉田真也の11名。映像、音、アニメーションやライブ配信（※）など、多様な表現から「距離」を捉え直します。

※毛利悠子作品。会期中毎日9:00-18:00(JST)配信。



野口里佳《光る海》2021、ビデオ（サイレント）、©野口里佳



佐藤雅晴 左：《I touch Dream #1》1999、ビデオ（サイレント）、個人蔵、©Estate of Masaharu Sato
右：《オオカミになりたい》2017、ビデオ（サイレント）、ループ、個人蔵、©Estate of Masaharu Sato

■ 概要

●事業名：

[Online Exhibition] 11 Stories on Distanced Relationships: Contemporary Art from Japan

【オンライン展覧会】距離をめぐる11の物語：日本の現代美術

●会期：

2021年3月30日(火)～5月5日(水)

●展覧会サイトURL：

<https://11stories.jp/go.jp>

英語サイト

<https://11stories.jp/go.jp/en/>

●主催：

独立行政法人国際交流基金（JF）

●参加作家：

荒木悠、潘逸舟、飯山由貴、小泉明郎、毛利悠子、野口里佳、奥村雄樹、佐藤雅晴、さわひらき、柳井信乃、吉田真也

●キュレーター：

木村絵理子（横浜美術館 主任学芸員）

近藤健一（森美術館 シニア・キュレーター）

榎田倫広（東京国立近代美術館 主任研究員）

野村しのぶ（東京オペラシティアートギャラリー シニア・キュレーター）

■ 画像/テキスト素材・プレスキットダウンロードURL

<https://drive.google.com/drive/folders/1fzLAWTtbCPRu3qISALfzaEbtTeB0yFvj?usp=sharing>

<内容>

- ・展覧会メインビジュアル
- ・作品画像
- ・作家プロフィールテキスト
- ・作品解説テキスト
- ・キュレーター プロフィール写真/テキスト
- ・国際交流基金 ロゴ

■ 独立行政法人国際交流基金（The Japan Foundation）

国際交流基金（JF）は世界の全地域において、総合的に国際文化交流を実施する日本で唯一の専門機関です。「文化」と「言語」と「対話」を通じて日本と世界をつなぐ場をつくり、人々の間に共感や信頼、好意をはぐんでいきます。

<https://www.jpfa.go.jp/j/>

■ 本件に関するお問い合わせ

PR担当 株式会社cinra（担当：石松）

y_ishimatsu@cinra.net